Podcast ドイツ語 気分はドイツ

山本博志·Hans-Joachim Pepping·兼田博 著

みなさん、Podcastドイツ語『気分はドイツ』へようこそ。ドイツ語を学んで「気分はドイツ」になってください。

6 駅で

市内への交通

(鉄道の駅の窓口で) An einem Bahnhofsschalter

F: フランクフルト行きの切符を2枚ください。 Bitte, zweimal nach Frankfurt.

M: 片道ですか、往復ですか。 Einfach oder hin und zurück?

F: 往復お願いします。 Hin und zurück, bitte!

M: 32 ユーロです。 32 (zweiunddreißig) Euro, bitte schön!

500 ユーロ札ですか?! Ein Fünfhunderter?!

小銭はお持ちではないのですか。 Haben Sie es nicht klein?

F: いいえあります。でも10ユーロだけです。 Doch! Aber nur 10 (zehn) Euro.

数に er をつけると、その数値のいろんな単位のものを意味します。Fünfer「5セント硬貨、5ユーロ紙幣」、Zehner「10セント硬貨、10ユーロ紙幣」など。たとえば、100ユーロ紙幣 2枚であれば zwei Hunderter といいます。

目的語の es をもつ非人称構文でできた慣用表現があります。Ich habe es eilig. 「私は急いでいます」、Wir haben es gut. 「私たちの暮らしはよい」など。